

市 政 一 般 質 問

(通 告 内 容)

令和3年12月

那須塩原市議会定例会議

【質 問 者】

【市政一般質問 1日目】

- | | | | | |
|---|--------|---------|----|-------|
| 1 | 10:00～ | 議席番号14番 | 佐藤 | 一則議員 |
| 2 | 11:15～ | 議席番号8番 | 益子 | 丈弘議員 |
| 3 | 13:15～ | 議席番号9番 | 小島 | 耕一議員 |
| 4 | 14:30～ | 議席番号24番 | 山本 | はるひ議員 |

【市政一般質問 2日目】

- | | | | | |
|---|--------|---------|----|------|
| 5 | 10:00～ | 議席番号15番 | 星 | 宏子議員 |
| 6 | 11:15～ | 議席番号12番 | 中里 | 康寛議員 |
| 7 | 13:15～ | 議席番号10番 | 山形 | 紀弘議員 |
| 8 | 14:30～ | 議席番号7番 | 森本 | 彰伸議員 |

【市政一般質問 3日目】

- | | | | | |
|----|--------|---------|----|------|
| 9 | 10:00～ | 議席番号3番 | 林 | 美幸議員 |
| 10 | 11:15～ | 議席番号6番 | 田村 | 正宏議員 |
| 11 | 13:15～ | 議席番号26番 | 金子 | 哲也議員 |
| 12 | 14:30～ | 議席番号4番 | 鈴木 | 秀信議員 |

【市政一般質問 4日目】

- | | | | | |
|----|--------|---------|-------|------|
| 13 | 10:00～ | 議席番号2番 | 三本木直人 | 議員 |
| 14 | 11:15～ | 議席番号11番 | 星野 | 健二議員 |
| 15 | 13:15～ | 議席番号1番 | 堤 | 正明議員 |
| 16 | 14:30～ | 議席番号13番 | 齊藤 | 誠之議員 |

受付番号	令和 3年11月 8日
第1号	午前 10時 02分受付 午後

令和 3年11月 8日

那須塩原市議会議長 松 田 寛 人 様

議席番号 14番 佐藤 一則

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和 3年那須塩原市議会 12月定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 野生鳥獣との関わりについて	本市には、自然林や里山林、湿原や大小の河川など、各地にいろいろなタイプの自然があります。また、広大で複雑な地形を持ち、湿潤で豊富な降水量と四季の変化もあって、多様な個性を持つ野生の動物・植物が生息・生育し、互いにつながりあっています。このような生物多様性の保全を図るに当たって、自然資源の合理的かつ持続的な保全が求められています。また、狩猟は、遠い昔より日本人の祖先の生活を支えてきました。「マタギ」に象徴されるように、野生鳥獣の生態や行動についての深い知識や獲物の資源的な価値を最大限に活用する技術や知恵など、我が国古来の狩猟の伝統と技術は、時代とともにその意義や役割を変えながら、今日まで連綿と受け継がれています。近年、ツキノワグマなどの地域的に減少がみられる野生鳥獣がある一方でイノシシやニホンジカなど特定の野生鳥獣や外来生物の生息数増加や生息域拡大等により、生態系や農林水産業等への被害が深刻化しています。奥山の森林伐採・人工林化原因のひとつかもしれませんが原因はほかにもあります。人間が安易にゴミを捨てたり、餌付けをされるといった行為も問題となっています。これらは野生鳥獣にとって本来そこにはない食べ物の「味」や「臭い」を教えることになり、人間にとって「美味しい食べ物」は野生鳥獣とっても「凄く美味しい食べ物」です。「味」や「臭い」を覚えてしまうと、野生鳥獣は、そこに行けば「美味しい食べ物」があることを学習するので「来ないで欲しい」とお願いしても、結果的にキャンプ場や集落

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	<p>付近に野生鳥獣を誘引することになってしまいます。生活している人々の田畑が荒らされたり、人間が襲われる事故が発生することもあります。それは動物にとっても悲劇ですが、人間にとっても悲劇以外のなにものでもないことから、以下について伺います。</p>
	(1)直近5年間の農作物被害額の推移について伺います。
	(2)家畜伝染病への影響について伺います。
	(3)直近5年間の種類別捕獲頭数の推移について伺います。
	(4)野生鳥獣の捕獲者について伺います。
	(5)野生鳥獣の捕獲方法について伺います
	(6)捕獲以外の農作物被害対策について伺います。

受付番号	令和 3年11月 9日
第3号	午前 11時 58分受付 午後

令和 3年11月 9日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 8番 益子丈弘

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和 3年那須塩原市議会12月定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 情報技術やSNS等の更なる利活用について	<p>私たちの暮らしには様々な情報が溢れています。情報は暮らしの中で必要とされ、誰しものが無縁ではありません。私たち、一人ひとりが自らで必要な情報を集め、生活に役立てています。同時に利便性に潜むリスクとも向き合い対処していかなければいけません。本市においても様々な媒体を利用し、多くの部署から有益な情報発信に努めているところです。近年は情報技術の発展に伴い、また、今般のコロナ禍により加速度的に私たちの暮らしにもSNSが急速に普及、浸透し、生活に切り離せないものとなっています。そのような中、本市もホームページやLINEなどのSNSを活用しているところですが、更なる利活用や利便性の向上などを願うことから、以下についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 市の情報技術の活用や情報発信、LINEなどのSNSの利活用に関し、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>① 市民生活における情報技術の利活用や情報発信、SNSの利活用の現状と課題についてお伺いいたします。</p> <p>② 学校教育における情報技術の利活用や情報発信、SNSの利活用に関する情報教育の現状と課題についてお伺いいたします。</p> <p>③ 本市におけるLINEなどのSNSの利活用や情報発信の現状と課題についてお伺いいたします。</p> <p>(2) SNS等を活用した市政に関する情報発信についての考えをお伺いいたします。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(3) 認知症の高齢者等が行方不明になるといった地域課題の解決
	に向けて、情報通信技術を活用し、市民を巻き込んで取り組
	む考えはあるかお伺いいたします。
	(4) SNS等を今後、市政にどのように活かし、市民生活の向上に
	つなげていくのかお伺いいたします。

受付番号	令和 3年11月10日
第3号	午前 11時 41分受付 午後

令和 3年11月10日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 9 番 小島 耕一

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1 医療的ケア児の保育所等における支援について	<p>近年、医療技術の発展に伴い、新生児集中治療室等での入院治療後、日常生活及び社会生活を営むために、恒常的に経管栄養、喀痰吸引等の医療行為を受けることが不可欠である児童が増加しています。このような医療行為を必要とする児童を医療的ケア児と呼び、医療的ケア児を育てる家族は様々な負担を強いられています。そこで、医療的ケア児やその家族が、個々の状況やニーズに応じた適切な支援を受けることができるよう体制を整備することが重要な課題となっております。</p> <p>平成28年、児童福祉法が改正され、各地方公共団体において、医療的ケア児が必要な支援を受けられるよう、保健、医療、福祉等の連携を一層図るよう努めることとされました。本市では、平成29年から小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業を開始し、医療的ケア児の用具の支援を行っているところであります。</p> <p>令和3年6月には「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」（医療的ケア児支援法）が可決され、9月から施行されました。この法律において、各地方公共団体は、医療的ケア児及びその家族に対する支援に係る施策を実施する責務を有すると</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	<p>規定されました。また、保育所等は医療的ケア児及びその家族の意思を最大限尊重し、個々の状況やニーズに応じた適切な支援を行う必要があります。</p>
	<p>そこで、市では保育所等で医療的ケア児及び家族の支援にどのような取り組みのか質問します。</p>
	<p>(1) 本市における医療的ケア児の現状について</p>
	<p>(2) 本市における医療的ケア児の支援の状況について</p>
	<p>(3) 本市の保育所等における医療的ケア児の支援の現状について</p>
	<p>て</p>
	<p>(4) 本市の保育所等における医療的ケア児の支援の今後の取組について</p>
	<p>(5) 本市の保育所等における医療的ケア児の支援体制整備のスケジュールについて</p>
<p>2 米価下落の中での土地利用型農業経営の安定について</p>	<p>令和2年産米は、コロナ禍の影響により業務用需要が減少し、販売価格が大幅に下落しました。また、持越在庫量が大量に発生し、民間在庫量は適正水準を大幅に上回り、需給環境が悪化したことから、令和3年産米のJAグループの概算金はコシヒカリ60kgあたり9000円と大幅に下落しました。加えて、燃油や肥料・農薬等の生産資材は価格上昇しており、土地利用型農家の経営は大変厳しく、支援が必要となっています。</p> <p>国では新型コロナによるコメの需要減に対応する15万トンの特別枠を新たに設け、産地が長期保管できるよう保管料を全額補助し、保管後は飲食店や子ども食堂などに販売・提供すると表明しています。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	そこで、市としては土地利用型農家の所得低下に対してどの様
	な支援対策を行うのか質問します。
	(1) 土地利用型農業支援の現状について
	(2) 土地利用型農業の課題について
	(3) 米の需給対策と水田転作の方向について
	(4) 土地利用型農業支援対策について
	(5) 土地利用型農業経営の安定対策について
	(6) 米の消費拡大対策について

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
2. コロナ禍における学校教育	マスクをして学校へ通う、前を向いて黙々と給食を食べる、と
について	いう学校生活が長期間に及んでいます。2021年11月現在、感染
	拡大は収まってきているようにみえますが、安心のできない状態
	です。
	この状況の中で学校が抱える問題は何か、今後必要なことは何
	か、現状を知って、考えていきたいことから質問します。
	(1) 小・中・義務教育学校の実態について、課題や懸案事項も
	含めて伺います。
	① 授業について
	② 給食と清掃について
	③ 修学旅行や宿泊学習について
	④ 運動会、学習発表会など学校行事について
	⑥ 部活動について
	⑦ 学校と保護者や地域の連携について
	⑧ 教職員の負担について
	(2) コロナ禍の中で、多様な子どもたちを誰一人取り残さない
	ために、学校現場でこれから必要なことは何か伺います。

受付番号	令和 3年11月11日
第7号	午前 4時 10分受付 午後

令和 3年11月11日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 9 番 星 宏子

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。
記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 子育てに関するアプリの導入を	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛要請の影響により、子育て支援制度の利用機会が減少するなど、自治体と子育て世帯を取り巻く環境は大きく変化しており、その変化に対応するツールとして母子手帳アプリがあります。</p> <p>母子手帳アプリは、新型コロナウイルス感染症対策の注意喚起をはじめ、乳幼児健診やイベント事業の中止など、子育てに関する情報を素早く保護者へ届けることができます。更に保健師からのアドバイスやパパママ教室の様子、在宅で行える親子のふれあい方法などの各コンテンツを動画配信することができ、環境の変化に合わせたサポートが可能となりオンライン相談もできるようになります。母子手帳アプリを導入した自治体は全国で400を超え、実際に導入した自治体からは「予防接種の間違いが減った、健診の受診率が上がった」などの声や、利用者からは「予防接種の管理が簡単になった、家族共有機能が便利、自治体からの情報を見るようになった。」などの声があります。利用者は知りたい情報を市のホームページから探すよりも簡単便利に得ることが出来るようになり、自治体側は子育て世帯の様子を確認できるように</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	なることから本市においても母子手帳アプリの導入の考えがある
	か伺います。
2. 自治体マイナポイントの導入を	自治体マイナポイントはマイナンバーカードを使って自治体に申請を行い、自治体の様々な取り組みを通じてキャッシュレス決済サービスで利用できるポイントをもたらえる仕組みです。
	秋田県大仙市では「健幸まちづくり推進事業」「スマイル子育て応援事業」など、千葉県千葉市では「WEB アンケート」「市スポーツ施設利用」、山梨県甲府市では「消防団員応援ポイント」、兵庫県姫路市では「糖尿病予防歯科検診ポイント」などを実施しています。本市のマイナンバーカード普及促進を図るためにも自治体マイナポイントの導入の考えはあるか伺います。
3. 高齢者に e スポーツの普及を	e スポーツは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、対戦型ゲームを競技と見なして、プレイヤー同士が腕前を競います。
	指先や脳を使うため認知機能の向上が期待できるほか、座ったまま体験できるので体への負担が少なく、高齢者でも楽しめるため、「社会参加」を促すツールとしても注目されています。コミュニケーションツールとしても大きな可能性を秘めており、本市においてもイベントなどで体験ブースを設けたり、生涯学習出前講座や生きがいサロンなどを通じて e スポーツ講習会を開催し、普及推進を図る考えはあるか伺います。

受付番号	令和 3年11月11日
第5号	午前 0時 12分受付 午後

令和 3年 11月 11日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 12番 中里康寛

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 大規模災害等から住民を守る建設発生土の処理について	<p>道路、橋梁、上下水道の新設や維持、宅地や産業団地造成などのインフラ整備や開発行為は、住民の生活環境の維持・向上のため必要不可欠であります。公共及び民間工事に伴い発生した土砂（建設発生土）は、自らの工事内や他の建設工事、または建設工事以外の用途において有効利用されることが望ましいが、一部の建設発生土については利用先が見つからず、他の受入地に搬入されております。</p> <p>受入地の多くは森林法や砂防法などの法令により、土地の形質変更について規制が行われているが、一部の適切な管理がされていない受入地においては、無許可あるいは許可条件に違反した行為が行われ、崩落に至る事案も全国で発生しております。記憶に新しい事件では、静岡県熱海市における大規模土石流が該当すると思います。また、違法ではないものの仮置きと称して事実上の放置が行われ、崩落の危険性などが指摘されている事例もあります。</p> <p>国などが行う公共事業では指定処分がされているものの、一部の公共及び民間工事においては、元請け業者に残土処分が委ねら</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	<p>れており、このような建設残土が主に大都市周辺の山間部を中心に問題になっております。不適切な土砂の投棄や盛り土による崩落事故、大規模災害等に至らないよう、以下の点についてお伺い致します。</p>
	<p>(1) 本市発注の工事で発生した建設発生土についてお伺い致します。</p>
	<p>①本市が発注した工事に関連する建設発生土は、年間何m³あるのかお伺い致します。</p>
	<p>②その内、有効利用されている建設発生土は何m³あるのか。また、主な用途についてお伺い致します。</p>
	<p>③建設発生土の一部は、工事等で有効利用されているものの、転用できなかった建設発生土については、元請け業者に残土処分が委ねられておりますが、その考え方についてお伺い致します。</p>
	<p>④本市発注の工事において、元請け業者に残土処分が委ねられ、処理地が見つからずに受注者の土地に仮置きされたままになっているなどの問題があります。残土処分の問題に対する対応について、現在どのように進捗しているのかお伺い致します。</p>
	<p>(2) 土砂等の処分の状況についてお伺い致します。</p>
	<p>①8月から開始された国と地方公共団体が連携して行われている、盛り土による災害防止に向けた総点検では、対象箇所が全国で3万～4万か所と膨大な数に上っておりますが、本市の現状についてお伺い致します。</p>
	<p>②9月26日の新聞報道によれば、本市は「県外からの土砂の流入が増えたと強く感じる。」とコメントしているが、具体的にどのような状況なのかお伺い致します。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	③県外からの土砂等の持ち込みについて、今後、本市の対応はど
	のように考えているのかお伺い致します。

受付番号	令和 3年11月11日
第6号	午前 3時 05分受付 午後

令和 3年 11月11日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 10番 山形紀弘

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。
記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 本市の観光行政について	<p>本市は昨年9月に独自の持続可能な那須塩原市観光モデルを策定致しました。観光客と地域住民の安心・安全のための感染対策の「見える化」の推進、観光客の心と身体を癒し、豊かにする「ウェルネスツーリズム」の推進、観光客にも一定の責任を持っていただく「責任ある観光」(レスポンスブルツーリズム)の推進と本市は「日本一安心な観光地」を目指して取り組んでおります。</p> <p>市では市民に対する第3弾リフレッシュ！宿泊キャンペーンを実施して観光産業の景気回復に努めていますが、ウィズコロナ、アフターコロナ時代に対して積極的な取組が必要なことから以下の点についてお伺い致します。</p> <p>(1) 本市の宿泊者数の近況についてお伺い致します。</p> <p>(2) 第3弾リフレッシュ！宿泊キャンペーンの現況についてお伺い致します。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症対策取組認証制度の現況についてお伺い致します。</p> <p>(4) 宿泊事業者のPCR検査実施状況と今後についてお伺い致します。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(5) 法定外目的税の検討状況についてお伺い致します。
	(6) 塩原視力障害センター跡地活用についての考えをお伺い
	致します。
	(7) 今後の観光業に対する取組をお伺い致します。
2. 東京2020オリンピック	昨年3月に史上初の延期が決まり、その後開幕直前まで、世の
ク・パラリンピックについて	中には、コロナ過でなぜ大会を開くのかを問う声があった中、無
	観客での開催となり無事に大会が閉幕となりました。今の時代に
	合った持続可能性に配慮した大会運営、ジェンダー平等を含む多
	様性と調和に対する意識、共生社会実現に向けた社会のバリアフ
	リー化など、ポジティブな変化のきっかけを生み出すことができ
	た素晴らしい大会でありました。本市では令和2年10月にオー
	ストリア共和国を相手国としてホストタウン登録されて様々な取
	組を実施致しました。大会のレガシーを活かすためにも今後の取
	組が重要であることから以下の点についてお伺い致します。
	(1) 東京2020オリンピック・パラリンピックに関する事業
	の成果についてお伺い致します。
	(2) ホストタウン事業の成果と課題についてお伺い致します。
	(3) オーストリア共和国との今後の交流についてお伺い致し
	ます。

受付番号	令和 3年11月11日
第8号	午前 5時 47分受付 午後

令和 3年11月11日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 7番 森本彰伸

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 人口減少対策について	<p>現在の日本社会は少子化が進み人口減少にも歯止めがかからない状況です。高齢者一人に対し支える現役世代の人数も、1960年には11.2人だったのが、2015年には2.3人、今後2065年には1.3人になるとの試算もあります。経済規模も縮小の一途をたどり、国でもそして地域でも人口減少社会への対策は最も重要な課題となっています。那須塩原市の人口も平成22年をピークに減少が始まり、より効果的な対策が求められます。人口の流出や出生率の低下など、早急かつ具体的な対応が求められています。那須塩原市が、今後とも持続可能な市として発展を続けるため、本市の人口減少対策について伺います。</p> <p>(1) 結婚支援事業の利用状況と効果について伺います。</p> <p>(2) 子どもを育てたいと思えるまちの実現に関し、以下の点について伺います。</p> <p>① 子育て支援に関わる主な施策について</p> <p>② 就学支援の利用状況について</p> <p>③ 那須塩原市で子育てをする魅力について</p> <p>(3) 仕事のあるまちづくりの取組について伺います。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(4) 転入と転出の状況について伺います。
	(5) 人口問題に特化した、部局の連携について伺います。
2. 那須塩原市の体育教育につ	子どもたちの健全な心身の成長はその後の人生において全ての
いて	基礎となり、より幸せな人生を送るためにも欠かせない大切なこ
	とです。体育は教育の根本であるとも言え、特に小学校、中学校
	時代は基礎を固める大切な時期であります。楽しく健康な人生を
	送るためにも、小中義務教育学校の体育の授業や部活動を通して
	学ぶことはとても大切です。本市の子どもたちが将来にわたり、
	より健康に楽しく体を動かすことを学ぶことを期待し、以下のこ
	とを伺います。
	(1) 体育教育の目的をどのように考えるかについて伺いま
	す。
	(2) 知育・徳育との関係について伺います。
	(3) アスリートを目指す子や、スポーツを生涯楽しみたいと
	思っている子など、多様なニーズへの対応について伺います。
	(4) 体育授業において、専門的技術を要する種目の指導の課
	題について伺います。
	(5) 体育とスポーツ系部活動の関係について伺います。
	(6) 令和5年度から始まる中学校の部活動が地域に移行され
	ることへの対応について伺います。
	(7) 指導者に求められる資質について伺います。

受付番号	令和 3年11月12日
第11号	午前 4時 10分受付 午後

令和 3年 11月12日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 3番 林美幸

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 子どもの貧困対策について	<p>国は、平成25年に「子どもの貧困対策の推進に関する法律」を制定し、翌年には「子供の貧困対策に関する大綱」を閣議決定しました。令和元年に改定された大綱では、子どもの貧困に関する39の指標が設定されています。県においても、急速な少子化の進行に加え、核家族化や地域社会の人間関係の希薄化、子育て家庭の孤立化などから、貧困対策が進められています。「子どもの貧困」とは、等価可処分所得の中央値の半分に満たない所得で暮らす「相対的貧困」の状態にある18歳未満の子どもの存在及び生活状況をいい、日本では、7人に1人の子どもが該当すると言われていています。本市においても様々な施策を実施しているところであると思いますが、現在から将来にわたり、全ての子どもたちが夢や希望を持てる社会を実現するために、貧困を家庭の責任とせず、親への支援が子どもの貧困対策であることも考え、貧困対策を推進していく必要があると思うことから、子どもの貧困の実態と解決の方法について伺います。</p> <p>(1) 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」は、第14条で子どもの貧困対策を適正に策定し、実施するために子どもの貧困</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	に関する調査及び研究等を地方公共団体に求めています。本
	市における調査と研究についての現状を伺います。
	(2) 親の妊娠・出産から子どもの社会的自立までの切れ目のな
	い支援体制についての考え方を伺います。
	(3) 支援が行き届かない、届きにくい子どもや家庭に対しての
	対策について伺います。
	(4) 関係性の貧困や体験の格差についての考えを伺います。
	(5) 子どもの居場所づくりや子ども食堂に取り組む団体への支
	援について伺います。
	(6) ひとり親家庭への支援について伺います。
2. 再犯の防止に向けた取組に	平成28年12月に成立、施行された「再犯の防止等の推進に
ついて	関する法律」では、再犯の防止等に関する施策を実施する責務は
	国だけでなく、地方公共団体にもあることが明記され、都道府県
	及び市町村に対して、地方再犯防止推進計画を策定する努力義務
	が課しています。犯罪や非行をした者の中には、貧困や疾病、厳
	しい生育環境を抱える者も少なくなく、生きづらさを抱える犯罪
	をした者等の課題に対応し、再犯を防止するには、社会復帰後の
	地域社会で孤立させない支援体制を整備し、国、地方公共団体、
	民間団体等が緊密に連携協力して支援を実施する必要があると考
	えることから、再犯の防止等に向けた本市の考え方を伺います。
	(1) 生活環境の整備について伺います。
	(2) 支援体制の構築について伺います。
	(3) 市民への理解促進に向けた取組について伺います。

受付番号	令和 3年11月12日
第9号	午前 2時 40分受付 午後

令和 3年 11月 11日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 6 番 田村 正宏

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1、官製ワーキングプアについて	<p>非正規公務員の任用を適正かつ明確にし、労働条件を改善することを目的として、2020年4月から会計年度任用職員制度が導入されました。民間では、同一企業内における正社員と非正規社員の間不合理な待遇の差をなくし、どのような雇用形態を選択しても待遇に納得して働き続けることができるよう「パートタイム・有期雇用労働法」が2020年4月に施行され、今年の4月からは対象が中小企業まで拡大されたところです。折しも、岸田新内閣の提唱する「成長と分配の好循環」が、労働分配率の適正化と格差是正を目指す中、地方公務員法や地方自治法そして各種労働法制が入り組んだ中で、会計年度任用職員が「法の狭間」に置かれた存在として置き去りにされることがないことを期待して、本市の会計年度任用職員の現状と課題について伺います。</p> <p>(1) 2020年4月時点の2019年度と比較した会計年度任用職員、臨時的任用職員の職員数を伺います。</p> <p>(2) 2020年4月時点の会計年度任用職員であって前年度から引き続き任用されている職員のフルタイム勤務者とパートタイム勤務者の比率と前年度の勤務形態との比較について伺います。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(3) 会計年度任用職員の職種・勤務内容を伺います。
	(4) 会計年度任用職員の職種別1時間当たりの報酬の額を伺います。
	(5) 公立小中学校に勤務する会計年度任用職員の処遇について伺います。
	(6) 会計年度任用職員と正規職員との間に不合理な処遇の差はないか伺います。
	(7) 会計年度任用職員制度による財政に与える影響について伺います。
	(8) 同一労働同一賃金についてどのように考えているか伺います。
2、空き家対策について	コロナ禍による価値観の変化、テレワークの進展等によるオフィスや住宅へのニーズの変化、また、二地域居住等への関心の高まりが広がる中で、空き家等の更なる活用が期待されることから、本市の空き家対策の現状と課題について伺います。
	(1) コロナ禍における本市の人口の社会動態推移について伺います。
	(2) コロナ禍における移住促進センターの現状と課題について伺います。
	(3) 本市の空き家バンク制度の現状と課題について伺います。
	(4) 管理不全空き家の現状と課題について伺います。
	(5) 移住支援や空き家対策として実施されている支援策の現状と課題について伺います。

受付番号	令和 3年 11月 12日
第12号	午前 5時 07分受付 午後

令和 3年11月12日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号26番 金子哲也

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 那須地域の獅子舞・城鉦舞・念仏踊等、地域の伝統芸能や祭りについて	<p>この度、那須野が原博物館に於いて「舞い踊る伝承」と題して、那須地域の伝統芸能獅子舞や念仏踊りを大々的に集めた展覧会が開かれています。</p> <p>よくぞこれだけ集めて、調査された、とその努力を賞賛するものであります。さて、これらの地域によっては、数百年も続いてきた那須地区の伝統芸能を今の我々がいかに後世に引き継いでいか、この急速に変化していく社会の中では大きな問題であり、責任でもあります。</p> <p>今、本気になって保存していかなければ、中には数年後、又は10年後、20年後に消えてしまうおそれがあるものもあります。</p> <p>市は、どのように考え、どう取り組んでいきますか。お伺いします。</p> <p>(1) 地域の伝統芸能に対して、市としてはどのように評価し、どのように考えていきますか。</p> <p>(2) 地域の伝統芸能をもっと広く那須塩原市民に知らしめることは考えられませんか。</p> <p>(3) 地域の獅子舞等を市の行事として発表会を開催したりできな</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	いですか。
	(4)今開かれている、那須野が原博物館の展覧会に対して、学校教育の一貫として、見学を勧めたりはしているのですか。
2. 田園空間博物館について	田園空間博物館が創立して間もなく20年になろうとしています。
	これまで、各地域でサテライトとして整備がされ、市の歴史
	文化や観光にも多いに貢献してまいりました。この辺で一区切と
	して、田空を飛躍させるために、見直しをしてはどうでしょうか。
	各部門・各方面からの意向も取り入れて、さらにレベルアップし
	た田空を創り上げていけないかと考えます。そこで伺います。
	(1) 那須開墾社第二農場跡地について、
	三区町地区にある、第二農場跡地は駐車場も整備されて、全
	体として整ってきましたが、歴史あるこの地区の基盤を切り
	開いた大切な場所でありながら、市民にほとんど知られてい
	ないし、集うこともありません。明治の開拓時代の歴史ある
	跡地を市民が集い楽しめる工夫が出来ないか、この歴史ある
	地を歴史の拠点として観光スポットにする工夫ができないで
	しょうか。
	(2) 烏ヶ森公園の南端を国道4号線が分断しようとしています。
	これを機に、50年後を見据えて烏ヶ森公園全体の再整備を
	再検討してみたいかがですか。
	(3) 太夫塚の淡島神社・権現山・雷山(なるかみやま)等について
	は、最近ではずいぶんと荒れ果て気味です。市が積極的に関
	与すべきと考えますが、どうでしょうか。
	(4) 市の田空に対する姿勢・意気込みを伺います。

受付番号	令和 3 年 11 月 12 日
第 10 号	午前 2 時 50 分受付 午後

令和 3 年 11 月 12 日

那須塩原市議会議長 様

議席番号 4 番 鈴木 秀信

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年第3回那須塩原市議会12月定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。
記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. GIGA スクール構想の取組について	<p>新型コロナウイルス感染症の流行は、日本のデジタル化社会が世界に比べいかに遅れているかを白日の下にさらしました。教育界においてもしかりです。OECD 生徒の学習到達度調査(PISA2018)「ICT 活用調査」によると日本の ICT を活用した学習の指標は軒並み最下位という結果でした。</p> <p>このような現状は、society5.0 と言われる未来社会を生きる我が国の子供たちにとって大きなリスクとなっています。この課題を解決するために考えられたのがGIGA スクール構想です。</p> <p>GIGA スクール構想は 2020 年度からの学習指導要領改訂を受けたもので、対象はハード環境の整備だけにとどまりません。デジタル教科書や児童・生徒が個別に苦手分野を集中学習できるAI(人工知能)ドリルといった「ソフト」と、地域指導者養成や ICT 支援員などの外部人材を活用した「指導体制」の強化も含めた 3 本柱で改革を推進することになっています。</p> <p>そこで、本市としてのGIGA スクール構想についての取組について伺います。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(1) ハード環境について通信ネットワークやクラウドの整備についてはどうなっていますか。
	(2) デジタル教科書やAIドリルの採用についてはどのように考えていますか。
	(3) ICT を活用した個別学習や協働学習の取組状況はどのようになっていますか。
	(4) 教員の ICT 教育研修を担当する指導主事や専門的な知見をもった外部講師の養成、ICT 支援員の活用状況はどうなっていますか。
	(5) 教科学習活動以外にタブレットを活用することは考えていますか。
2. マイナンバーカードの普及	
促進の取組について	行政サービスのデジタル化で一丁目一番地がマイナンバーカードの普及であると思います。市民の皆様へマイナンバーカードが
	行き渡り、行政サービスがデジタル化されれば、プッシュ型サービスも可能になり、効率化、迅速化が高まります。
	11月10日、自民党と公明党の合意の下、マイナンバーカードに最大2万ポイントを付与し、普及を図る施策が決定いたしました。市民の皆様もマイナンバーカードについて関心が高まっていると思います。
	そこで、本市のマイナンバーカード普及の取組について伺います。
	(1) 市の最新のマイナンバーカードの普及状況はどうなっていますか。

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(2) 住民票や印鑑証明などが市窓口以外のコンビニなどでマイ
	ナンバーカードを利用して取得される割合はどうなっています
	か。
	(3) 本市のマイナンバーカード普及率の目標を伺います。
	(4) 普及目標達成のための市としての施策はありますか。
	(5) 本市の窓口申請や交付の処理能力の現状と今後の方針につ
	いて伺います。
	(6) 情報弱者と言われる方や申請困難者への対応策について伺
	います。

受付番号	令和 3年11月15日
第16号	午前 10時 22分受付 午後

令和 3年11月15日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 2番三本木直人

市政一般質問通告書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質問事項	質問の内容(詳細に)
1. 農業の担い手の確保と農地の集積・集約について	<p>本市は、令和元年の市町村別農業算出額が全国で11位であり、生乳生産額は北海道を除き第1位と全国でも有数の農業地帯となっており、農業は本市を代表する産業の一つとなっております。</p> <p>しかしながら、現在、全国的に農業の担い手が農業従事者の高齢化や後継者不足等により加速度的に減少しており、本市においても2020年に実施した農林業センサスによると本市農業経営体数は1996経営体となっており、これは5年前に実施した調査と比べても15.8%も減少しているものであります。</p> <p>今後もより一層農業の担い手の減少は進むものと見込まれ、この担い手の減少は食糧供給の問題にとどまらず、農村といった地域コミュニティ維持の問題、農業後継者に継承されない農地や担い手に集積されない農地の遊休化の問題といった地域農業全般の荒廃にもつながり、ひいては本市の持続可能な農業ができなくなるということが懸念されるところであります。</p> <p>そのため、本市では令和元年度に農務畜産課内に新たに「担い手支援係」を新設し、喫緊の課題である担い手育成・確保や農地の集積・集約化の推進といった支援を実施しております。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	<p>そこで、本市における担い手確保対策及び農地の集積・集約化</p>
	<p>対策について質問します。</p>
	<p>(1) 本市新規就農者数の推移について伺います。</p>
	<p>(2) 担い手育成の取組について伺います。</p>
	<p>(3) 担い手確保の課題と今後の対策について伺います。</p>
	<p>(4) 本市農地集積率の推移について伺います。</p>
	<p>(5) 農地の集積・集約化の取組について伺います。</p>
	<p>(6) 農地の集積・集約化の課題と今後の対策について伺います。</p>

受付番号	令和 3年11月15日
第13号	午前 9時 28分受付 午後

令和 3年11月15日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 11 番 星野健二

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 医療的ケアが必要な子どもやその家族への支援について	近年、新生児医療の発達により、未熟児や先天的な疾病を持つ子どもなど以前なら出産直後に亡くなっていたケースでも助かるようになりました。一方で日常的に痰の吸引や経管栄養などの医療的ケアを必要とする医療的ケア児が増えています。2018年の医療的ケア児の全国総数は19,712人、人工呼吸器児数は4,178人で、医療的ケア児は過去10年で2倍、人工呼吸器児数は過去10年で10倍以上に増加し、特に0歳から4歳までの増加が顕著であり、乳幼児であるほど数も重症度も高いことが明らかになっていきます。痰の吸引や人工呼吸器など日常的に医療的なケアが必要な子どもとその家族を支援するための「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」(医療的ケア児支援法)が本年6月に可決・成立しました。医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職の防止を図り、安心して子どもを生み、育てることができる社会の実現に寄与することが目的とされ、医療的ケア児への対応は地方公共団体による社会的責任のもとに整備することが明確にされました。本市においても第6期那須塩原市障害福祉計画・第2期那須塩原市障害児福祉計画が本年3月に策定され

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	<p>ました。その中に医療的ケア児が適切な支援を受けられるよう、これらの支援を行う保健・医療・福祉等の関係機関との連携促進に努めると明記されており、本市における医療的ケア児への支援についてお伺いいたします。</p>
	<p>(1) 本市における医療的ケア児数の 5 年間の推移についてお伺いいたします。</p>
	<p>(2) 第 2 期那須塩原市障害児福祉計画における、医療的ケア児への支援の進捗状況についてお伺いいたします。</p>
	<p>(3) 医療的ケア児を育てる家族の相談内容についてお伺いいたします。</p>
	<p>(4) 医療的ケア児の家族の就業状況等についてお伺いいたします。</p>
	<p>(5) 医療的ケア児を受け入れる保育所・小中義務教育学校の看護師の確保に向けた取組についてお伺いいたします。</p>
	<p>(6) 災害等が起きた場合の医療的ケア児を抱えている家族の避難所の対応についてお伺いいたします。</p>
	<p>(7) 乳幼児期から青年期まで継続的に発達支援・相談等を行う体制の整備を今後県と連携をし、どのように進めて行くのかお伺いいたします。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
2. 地域の防災拠点について	近年、異常気象による災害が多発しています。本市の各種災害
	に対する取組の現状についてお聞きします。
	(1) 地域防災計画の今後の改定内容と改定時期についてお聞
	きします。
	(2) 避難所の種類と箇所数についてお聞きします
	(3) 避難所における防災備品の確保の状況についてお聞きし
	ます。
	(4) 大規模災害時の避難計画についてお聞きします
	(5) 自治会、自主防災会、見守り隊等、地域との連携について
	お聞きします。

受付番号	令和 3年11月15日
第14号	午前 9時 45分受付 午後

令和 3年11月15日

那須塩原市議会議長 松田寛人様

議席番号 13番 齊藤誠之

市 政 一 般 質 問 通 告 書

令和3年12月那須塩原市議会定例会議における市政一般質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 教育環境の充実について	本市では、児童生徒が健やかな学校生活をおくるための環境の整備を進めており、ここ最近では普通教室へのエアコン設置やトイレの洋式化、市内全児童生徒にタブレット端末の配備を完了するなどの充実を図ってきております。しかし、市内の児童生徒数にばらつきがあるため、必ずしもその環境整備が万全ではないことは市も理解をしているところであると思っております。限られた財源の中ではありますが、令和4年度予算編成方針においても必要なものには投資をするとうたう中で、子ども達の教育環境の整備充実はハード面、ソフト面においても、とても重要であると考えことから以下の点についてお伺いいたします。
	(1) ハード面について
	①現在取り組んでいる小中学校、義務教育学校での施設整備の内容についてお伺いいたします。
	②老朽化による施設の修繕や更新における課題についてお伺いいたします。
	③児童生徒数の増加により、空き教室不足の解消や体育館の改築などが必要な小学校や中学校についてお伺いいたします。

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	④教育施設の整備について課題があればお伺いいたします。
	(2) ソフト面について
	①市で採用する教師(市採用教師)は、きめ細やかな児童生徒
	への対応や、教員への負担の軽減のためにも充実させる必要があ
	ります。一方で、市採用教師の充実は経常経費(人件費)の増大
	を招くとともに、経常収支比率悪化の要因とも言えますが、教育
	環境の充実という点では、しっかりと継続した配置が行われるべ
	きと考えますが、教育委員会の考えをお伺いいたします。
	②家庭や地域の教育機能が低下するとともに、児童生徒に関わ
	る問題も多様化、深刻化しています。その相談先になる心の相談
	員や、スクールカウンセラー、また家族や学校の先生、関係機関
	と連携を取りながら解決のための支援をするスクールソーシャル
	ワーカーの確保は必要不可欠であると考えますが、現状と課題、今
	後の対策、対応についてお伺いいたします。

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
2. 保育環境の充実について	(1) 保育施設について
	<p>本市では、保育園整備計画に則り、認可保育園や認定こども園などの民営化を進めているなか、地域によっては、定員を満たしていない保育園等があると伺っております。民営化を進めていくなかで定員割れは大きな問題とありますが、対応と対策についてお伺いいたします。</p>
	(2) 保育士の処遇改善について
	<p>①公立保育園の保育士の数について、現状では十分なのかお伺いいたします。</p>
	<p>②会計年度任用職員のフルタイム勤務の人数と割合をお伺いいたします。</p>
	<p>③公立保育園の会計年度任用職員の休日の取得や、有給休暇の消化についての処遇をお伺いいたします。</p>
	<p>④障害を持った子どもが、支障なく保育園生活を送るための手助けをするという役割を担っている保育士、「加配保育士」の現状をお伺いいたします。</p>
	<p>⑤私立保育園等の保育士の処遇については、市としても把握しているのかお伺いいたします。</p>
	<p>⑥保育士が不足する事態を想定し、どのような処遇改善を行うことが、保育士の確保及び定着に繋がっていくのか市の考えをお伺いいたします。</p>
	<p>⑦仕事が休みの日の保育園登園について市では基準を設けているのかお伺いいたします。</p>